てんま新聞

'16.11.No.233
発行所 吉野川市鳳凰町
発行者 佐藤
0883-88-5229

イベント人 祭りだよ！

毎週、土、日はイベント人が続く三好市だけでも、毎週の様にある。7月は平家祭り月間ということで、祖谷の粉ひきぶし日本一大会からはじまり、名頃地区のおかこ祭りと続き、次々と。おかこ祭りも回を重ねるごとに、にぎやかになり、今年は、かかこによるサミットの会談もあったりして人気だった。

そこで、次々と、イベントをがあったり漫然とそこでメインの平家祭りと続きました。

そう、昔で言えば、祭りなんですが、イベントと言えば、何か新しいもので、違って聞こえてくる様な。

だからか、イベントに人はこうまで、集うのか、金にもなるでもないのに、そうすれば、又、どっと人がもっと地域の祭りが、様な地域になら人人が来る様にいく一才ではないでよくなるのは、道きな箱物ばかりは仕方ない。

人が集まるイベントと経済性を追求して、そこに住人が人々の心がさびれて行くのが比例してくのは困ったものです。

誰かがなんとかしてくれるものでもないので、古里を大切にし、古里愛が強い地域だけが、生き残っていける皆さんが多いような気がこうぶの。

剣山にモルゲン「中止」になりました

以前にちょと問題ありではと書きましたに、「剣山」のこ、実は、モノレールの話があったのですが、関係者間で話しあった結果中止になりました。

ホッとしました。

これ以上、入山者が増えると様々な問題が多くなるだろうし、そうでなくても、鹿の被害で、ニホンジカ、ツツジ、ウラジロモミをはじめ、ゴヨウマツ等の木々の枯れが目立っています。

左の写真を見て下さい。落葉ごこうなっているのではなくほとんど枯木です。

それに「中」の写真の白っぽい所は枯れです。

なんとかしないと！